

環境負荷低減の取り組み

セブン-イレブンのオリジナル商品 包材で環境負荷を低減 包材の印刷に「ボタニカルインキ※」を使用

－9月26日（火）よりオリジナルの「レンジ麺」「スイーツ」に採用－

株式会社セブン-イレブン・ジャパン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：古屋一樹）は、9月26日（火）より、全国のセブン-イレブン（8月末現在：19,851店）で販売するオリジナル商品「レンジ麺」「スイーツ」の包装印刷に、CO2排出の抑制につながる素材を使用いたします。

今回、「レンジ麺」に掛けている「シュリンクバンド」と、「スイーツ」に使用する「フィルム包材」の印字に、植物由来の「ボタニカルインキ※」を使用することで、年間約14tのCO2排出削減につなげることが可能となりました。

セブン-イレブンでは、今後も「近くて便利」なお店を目指すとともに、社会や環境などあらゆるステークホルダーに配慮し、持続可能な社会の実現に向けて取り組んでまいります。

※ボタニカルインキ：樹脂を従来の石油由来から、一部植物由来（ボタニカル）に置き換えたインキ

《概要》

- ◆使用開始 : 2017年9月26日（火）販売分より順次切り替え
- ◆対象商品 : セブン-イレブンオリジナルの「レンジ麺」「スイーツ」全般
※一部商品を除く

《新パッケージ例》

「レンジ麺」のシュリンクバンド



スイーツの包材



ボタニカルインキのマーク



セブン-イレブンオリジナル商品の「包装印刷」における植物由来原料への切り替え状況

※一部商品を除く

オリジナル商品群	開始時期	インキ種類
おにぎり	2016年4月～	ライスインキ
パン	2016年12月～	ボタニカルインキ
サンドイッチ	2017年5月～	ボタニカルインキ
スイーツ	2017年9月～	ボタニカルインキ
レンジ麺	2017年9月～	ボタニカルインキ